地域活動に参加して まちの安全を守ろう

犯罪を未然に防ぐには、機会をうかがう犯罪者に「この地域では犯 罪がやりにくい」と思わせることが重要です。そのために、隣近所が 互いに防犯意識を高め、普段から見守り合えるようにしましょう。

今回、石神井町・南田中地域で清掃やパトロール活動をしてい る加藤眞一さんに、地域での活動の大切さについてお話を伺いま した。



石南NPウオッチャーズ代表

加藤眞一さん

地域での絆づくりのために

区から安全・安心パトロールカーの貸し出しを 受けて、南田中小付近のパトロールをしています。 地域の中に溶け込んで、楽しくパトロールをする ために、南田中小の児童と一緒に回っています。 子どもの声で「地域の見守りをお願いします」と放 送すると、知らない方もこちらを振り向いてくれ

ますし、子どもたちの 同級生や保護者は声を は恥ずかしがっていた 子どもたちも、パトロー ルが終わる頃には「また 乗りたい」と言います。 地域の方と触れ合いな ロールカーでの巡回



子どもたちと安全・安心パト

がら、楽しくパトロールをすることで、連帯感が生 まれ、まちの人が不審者に気づきやすくなると良 いと思っています(右記「まちの安全を守るポイン

清掃活動で明るい雰囲気づくり

空き家や夜の公園など、暗くて人気のないとこ ろは犯罪が起こりやすい場所です。そこで、ボラ ンティアや子どもたちと公園のトイレの壁面を塗り 直し、絵を描きました。親しみやすい雰囲気があ るだけでも犯罪者が近寄りにくいといいますし、公 園の近くに住む方からも印象が明るくなった と喜んでいただけました。

また、きれいなまちも犯罪が起こりにくい といいます(右記「まちの安全を守るポイン

まちの安全を守るポイント● ▶2」参照)。いつも利用している石神井公園駅の 空き巣が犯行をあきらめた理由 周辺は、最近たばこの吸い殻やお菓子の箱などの

ポイ捨てが目立つようになり、まちの雰囲気が悪く

なってしまわないか心配していました。そこで、月

1回富士見台駅や石神井公園駅の駅前広場をみん

なで清掃したり、ごみに気づいたら拾って持ち帰っ

たりするようにしています。区報を読んでいる方も

道端のごみに気づいたらごみ箱へ入れるよう、ぜ

ひお願いしたいです。

逮捕された空き巣犯による回答から、ご 近所同士のあいさつや声掛けが有効なこと がわかります。皆さんもさっそく目と目を 合わせたあいさつをしてみませんか。

近所の人に声を掛けられたり、 63% ジロジロ見られた 補助錠が付いていた 犬を飼っていた 31% 防犯カメラが 付いていた 23%

※逮捕された空き巣犯 パトロール中の 複数による回答。 (警視庁調べ)

まちの安全を守るポイント❷

きれいなまちには犯罪者が近寄りません

まちが明るくきれいなのは、住民の地域に対する関 心が高い証拠です。区内での犯罪発生件数は、平成 18年の11,457件から22年の8,716件に減少してい ます。しかし、依然、振り込め詐欺やひったくり事件 は多発しています。今後も、皆さんで力を合わせて まちをきれいにし、犯罪のないまちを目指しましょう。



地域の防犯・防火活動を支援します

地域防犯・防火活動実施団体に登録を

区内で自主的に、防犯・防火に関わるパトロール活動を行う団体を支援するため、区は、団体登録 制度を設け、各種の支援を行っています。登録の手続き方法など、詳しくはお問い合わせください。 ▶問合せ:安全・安心担当課☎5984-1027

登録要件

▶対象:次の全てに当てはまる団体

- ●5名以上で活動し、構成員の過半数が区内在住、 在勤(在学)
- ●月に1回または年間12日以上、将来にわたって 継続的に活動を行う予定がある
- ●営利を目的としない

支援内容

- ●パトロール用品の支給
- ●ボランティア保険の加入

に貸し出します。

- ●安全・安心パトロールカーの貸し出し 区の安全・安心パトロールカーをパトロール団体

地域団体同士の連携を進めています

地域防犯防火連携組織とは、地域で活動する各団体が個別に行っている防犯・防火 活動の情報交換などを行う組織です。主に小学校の学区域を単位に、現在、区立小学 校10校の学区域に設置されています。

より多くの地域団体同士の連携を進め、地域の自主的な活動を活発にするため、組織 立ち上げの支援や、設置された組織に対する運営費の助成を行っています。区の支援内 容など詳しくは、安全・安心担当課☎5984-1027へお問い合わせください。

防火に取り組みましょう

犯罪や火災のないまちをつくるためには、地域の皆さまの力が必要です。 ここでは、地域活動の大切さや、地域活動をしている団体の紹介、ちょっとし た知識でできる防犯・防火対策についてお知らせします。

問合せ:安全・安心担当課☎5984-1027

地域の力で防犯・

ちょっとした声掛けで 振り込め詐欺の被害を防ごう

さまざまな理由をつけてお金を振り込ませようとする「振り込め詐欺」は、近年急増し、 平成23年度の区内の「振り込め詐欺・還付金詐欺」被害発生件数は93件、被害総額は約 1億5,000万円にもなります。手口が複雑かつ巧妙化する振り込め詐欺ですが、事例や 対策を知れば防ぐことができます。日頃から家族や地域の人と話し合い、振り込め詐欺 の被害を防ぎましょう。

振り込め詐欺の事例

●「風邪を引いて喉が痛い。携帯の番号が変わった。借 金をして今日中に返さないといけない。300万円ど うにかならないか」

犯人は、子どもの名を騙(かた)るなどして電話をかけ てきます。この後、知人などと偽ってお金を自宅に取り に来たり、振り込ませたりします。

●「社会保険料を払い過ぎています。還付金があります から、携帯電話とキャッシュカードを持って近くの ATMに行ってください」

区内で、区役所職員を騙る者による還付金詐欺が 多発しています。犯人は、言葉巧みにATMに誘導し、 逆にお金を振り込ませます。

●「××警察署です。あなたの□座が犯罪に使われまし た。キャッシュカードを確認してください」

警察署や金融機関などを騙る者が電話をかけてきま す。犯人はキャッシュカードについて質問した後、自宅ま で来てキャッシュカードをだまし取り、お金を引き出します。

振り込め詐欺を防ごう

高齢者が被害に遭うケースが多発しています。振り込 め詐欺への対策をまとめましたので、下図の内容を近隣 の方や親族の高齢者に伝え、注意するよう呼び掛けてく ださい。切り取って身近な方に渡すと便利です。

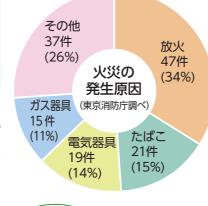


高齢者が携帯電話で話しながらATMを操作して いた場合には、声掛けをお願いします。

放火を防ごう

今年1月~9月の区内の火災件数は139件でした (右のグラフ参照)。火災の発生原因は、放火が 1位で34%を占めています。放火による被害をな くすためには、地域での取り組みが有効です。

地域で見守り合って





防火に関する相談窓口

■緊急時 消防☎119 ●区内の消防署 練馬☎3994-0119、光が 丘☎5997-0119、石神井☎3995-0119

防犯・防火に関する情報を集めよう 電子メールを配信中 登録方法

ねりま安全・安心メールに登録すると、 今回紹介した振り込め詐欺や放火など、区 内で発生した犯罪に関する情報や防犯・防 火に役立つ情報が配信されます。



区ホームページ[メール 配信サービス」の登録画面 にアクセスし、手順に従っ て登録してください。

あなたも消防団員になりませんか

消防団って何?



消防団は、消防組 織法に基づき、それ ぞれの区市町村に設 置される消防機関で す。消防団員は、普 段は本来の仕事や学

業・家事などをしながら、災害時に活動する非常 勤の地方公務員です。区内には練馬・光が丘・ 石神井の3つの消防団があり、さらに23の分団 に分かれています。現在約760名の団員がいま す。▶問合せ:消防署【練馬☎3994-0119、光が 丘☎5997-0119、石神井☎3995-0119】

●災害時の活動…火災時に、消防署と共に消火 活動や被災者の救助などを行います。また、台風 や集中豪雨の時などは水防活動も行います。

●平常時の活動…ポンプ操作などの消火訓練や、 救助・救護訓練を行います。また、地域住民向け の初期消火や応急手当てなどの講習会、地域で の火災予防の呼び掛けなども行います。

募集の要件

区内在住・在勤の18歳以上の方であれば、男 女を問わず入団できます。消防団員には報酬・ 制服が支給され、公務災害補償制度もあります。 詳しくは、各消防署にお問い合わせください。

防犯に関する相談窓口

●緊急時 警察☎110 ●区内の警察署 練馬☎3994-0110、光が丘☎5998-0110、石神井☎3904-0110 ●緊急ではない警察への相談 警視庁総合相談セン ター☆#9110または☆3501-0110(平日午前8時30分~午後5時15分)